

地元っち！チケットプレゼント

ペア2枚1組のご応募となります
ご了承ください

No. 1	・『大昆虫展 虫はともだち！日本のくらし』ご招待券 ・期間＝7月11日～8月30日まで有効	場所＝東京スカイツリータウン	20名様
No. 2	・『上野動物園・多摩動物公園・葛西臨海水族園・都立9庭園』共通入場引換券 ・期間＝9月30日（水）まで有効 ※本券1枚で1名様1園のみ有効です		10名様
No. 3	・『よみうりランド プールWAⅠ』平日ご招待券 ・期間＝9月4日（金）まで有効	場所＝よみうりランド	10名様
No. 4	・『マリーアントワネット・スタイル』無料観覧券 ・期間＝10月30日（金）まで有効	場所＝横浜美術館	10名様
No. 5	・『ちひろ 子どもは平和のシンボル ー同時開催ー 武田美穂展』入館ご招待券 ・期間＝10月25日（日）まで有効	場所＝ちひろ美術館・東京	10名様
No. 6	・『藝大式美術のミカタ ーこの夏、藝大生になるー』無料観覧券 ・期間＝9月23日（水）まで有効	場所＝東京藝術大学大学美術館	10名様
No. 7	・『浅草演芸ホール 昼の部』平日ご招待券 ・期間＝9月30日（水）まで有効	場所＝浅草演芸ホール	20名様
No. 8	・『浅草演芸ホール 夜の部』平日ご招待券 ・期間＝9月30日（水）まで有効	場所＝浅草演芸ホール	20名様

応募方法

記入例

第1希望 チケット名
第2希望 チケット名
第3希望 チケット名
コメント募集のエピソード
教えてほしい事などのコメント
お名前
ペンネームまたはイニシャル
ご住所 TEL
ご意見・イラスト・情報ほか

85円
〒135-0002
江東区住吉2-1-7
読売センター住吉
地元っち！でらっくす
2026年 ※月号係

宛先は下にあるよ！
切り取って貼ってね！

〒135-0002
江東区住吉2-1-7
読売センター住吉
地元っち！でらっくす
2026年 7月号係

◆左の記入例を参考にして**官製ハガキ**または**FAX・メール**でご応募下さい。
◆**必ず第3希望まで**ご記入ください。◆**一家族1通のみ**の応募となります。
◆頂いたおハガキ等の内容は、掲載時に手直しさせて頂く場合がございます。
◆**当選結果はチケットの発送をもってかえさせていただきます。**
※ご記入いただいたお客様の個人情報は、YC住吉が適切に管理し、各種サービス・イベントのお知らせなどにご利用させていただく場合がございます。

ハガキ応募 8月05日（水）【当日消印有効】
FAX応募 03-3634-9723
メール応募 info@yc-sumiyoshicho.com
※件名は「ミニコミ」をお願いします。



住吉の情報やお知らせ・物販・休み止め連絡
色々な情報などをお届けいたします
読者の皆様ご活用下さい

読売センター住吉



YC住吉エリア内の
情報ミニコミ紙

地元っち！

でらっくす

2026年 Vol.267

7月
毎月・発行

【読売センター住吉オフィシャルサイト】<https://yc-sumiyoshicho.com/>

読売センター住吉 ☎ 03-3634-9720 フリーダイヤル 0120-04-4349
〒135-0002 東京都江東区住吉2-1-7 ☎ 03-3634-9723

地元っち！は読売センター住吉が発行するPR紙です。
地域の皆様に毎月楽しいイベントや便利な情報をお届けしております。

✉ info@yc-sumiyoshicho.com



線状降水帯と熱中症に注意しましょう！



近年、大雨を降らせる線状降水帯による豪雨災害が増えています。また、厳しい暑さが続く熱中症になる危険性があります。線状降水帯対策として、家屋のチェックやメンテナンス、河川付近やアンダーパスの通行を避けるようにし、災害発生時の危険度の高まりを示す気象庁のキキクル（危険度分布）を活用しましょう。熱中症予防としては、こまめな水分・塩分の補給とエアコンの適正な使用を心がけて暑い夏を乗り切りましょう。



★☆☆大江戸あんしんぶん☆☆★
東京23区内のYCが推進する地域の防災活動紙です。
毎月第3金曜日に
朝刊折込チラシにて
お届けしています。

警察庁によると、2025年の全国の水難発生件数は1426件（前年比109件減）、水難者は1599人（同154人減）。このうち、死者742人、行方不明者18人で合計760人（同56人減）。その約半数が65歳以上でした。全年齢層の死者・行方不明者の発生場所は海が半数近くである一方、中学生以下に限ると海と河川が約9割を占めています。また、水難者のうち負傷者は352人（同48人増）、無事救出が487人

水難の概況等について

（同146人減）となっています。水難を未然に防ぐには、海や河川など、それぞれの自然環境の特徴を理解し、①危険箇所の把握（転落の恐れ・激流や深みの場所など）②的確な状況判断（落雷・天候の変化・高波など）③ライフジャケットの活用④遊泳時の安全確保（危険区域などに立ち入らない）⑤保護者等の付き添い（幼児など目を離さない）などに気をつけましょう。

YC住吉はこの様な活動を行っています。

こども110番

YCは「こども110番の店」として活動しています

不審者注意

配達・集金の際、不審者に注意します

防犯情報発信

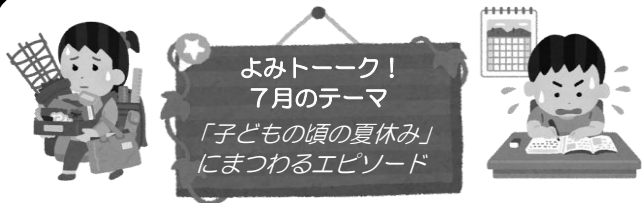
警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します

防犯パトロール

配達・集金とは別に町内を巡回しています

防犯一ロメ

お問い合わせ 読売新聞読者センター デジタル担当 ☎ 0570-043435 <https://www.yomiuri.co.jp/>
受付時間：9:00～18:00（土日祝日も受付）※電話が繋がりにくい場合がございます。
読売新聞オンライン 検索



東京の下町で生まれ育った江戸っ子です
向こう3軒両隣り、各家庭には同じ位の子
供が何人かいて家族ぐるみで海水浴や遊園
地などへ遊びに連れていってもらいました
お祭りや盆踊り、花火大会もあって太鼓の
音を聞くとワクワクして、じっとしてい
られない位楽しみでした。楽しかった後に残
っているのは夏休みの宿題…!?

千石2丁目／k e i さん

夏休みの宿題は早めに終えて遊びたかっ
たので、早期にドリルを終わらせました。
とはいっても未尾に回答が記載されてい
たので回答を丸写し。そこまではよかった
のですが、教わったことがないところも回答
したので、先生に疑問にもたれ、焦った記
憶が…やはり、悪事はバレることを子供心
に学びました。

菊川3丁目／悪事はバレルさん

群馬県の榛名山の麓にある小さな家で過
ごした夏休みを覚えています。都心住まい
の祖父母が、リュックに大量の食料を入
れて運び、孫である小学生だった兄と私と過
ごしました。畑で育てていたジャガイモを
掘り起こしたり、ビニールプールで遊んだ
後でスイカを食べたり、夜は蚊帳の中で寝
たり、何気ない夏の風景が思い出されます

扇橋3丁目／夏は高地で過ごしたいさん

吉田拓郎の「夏休み」という歌がありま
したが、まさしくそこに出てくる世界こそ
が夏休みのビジュアルでした。麦わら帽子
ひまわり、タビ、蟬の声などなど昭和の世
界には当たり前だった光景。令和の現在、
目にする機会が少なくなったものもあり残
念な気がします。夏休みは昔も暑かったは
ずですが、今ほど不快な暑さではなかった
と思います。

扇橋2丁目／快腸さん

私の子供の頃は海が歩いて5分位に有り
ました。夏休みは毎日の様に海に遊びに行
ってました。少し足をのばして、30分位
の所では貝が取れました。あさはみそ汁
ツボ貝は、チャーハンにして食べました。
本当になつかしい思い出です。

菊川3丁目／きみちゃん

親が商売をしていたのとそれ程裕福でな
かったことで、小学校の時に夏休みに海に
行った記憶が無い。一方、小学校の友達か
伊豆の海に泊りの旅行をしたことを夏休み
明けに楽しそうに話すのを聞くの嫌だった
思うお盆の時期です。

緑2丁目／N・Kさん

小学校6年の夏、クラスで遊びにいった
川で溺れ生死の境をさまよいました…起き
た時は病院のベッド、その夏休みは病院で
過ごし元氣になったのは秋！もう50年前
の出来事です。いまだに思い出すのは、
そこから2〜3ヶ月両親がとてめちゃしか
ったこと・今では二人とも鬼籍に入しまし
たが…心配をかけたのだなあとも思い出
します。

江東橋2丁目／モリケイさん

コメント大募集!!

夏になると、高校野球を楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。テレビで夢中になって応援したことや、球場へ足を運んだ思い出、身近な人が高校野球に励んでいた思い出など、それぞれの夏があることと思います。そこで今回は「高校野球」にまつわるエピソードを募集します。心に残る試合や応援の思い出などなど・・・どんなことでも構いません。皆様からのお便りをお待ちしています。

※コメントはできるだけ200字前後でお願い致します。一家族1通のみの応募となります。

私が小学校低学年だった頃です。新宿駅
から15分位、靖国通りからの細い横道、
そこが遊び場でした。道路にチョークで野
菜や果物やはきものなどの絵を書き、お店
屋さんごっこをして遊びました。〇をいく
つか書いて「ケンケンバー」や缶けりなど
もしました。たまたま車が通ると端の方に寄
り、通り過ぎるのを待って、また遊んでい
ました。今は考えられないですネ。

白河4丁目／T・Tさん

夏休みが始まると、数日は宿題の計算ドリ
ルと絵日記などをこなしていました。でも夏
休みモードに入ってしまうとその存在を忘れ
気づけば8月下旬。残った宿題の山を前に「
7月に戻らないかなあ」と後悔しながら、来
年はちゃんとやろう、結局また同じことを繰
り返していました。

菊川1丁目／M・Kさん

母の田舎へ行くと、祖母が焼き肉に連れ
て行ってくれました。その道中、祖母は車
を止めて道端の草を大量に摘み、そのまま
焼き肉店へ持ち込みました。店員さんから
「持ち込みはご遠慮ください」と言われて
も、祖母は「大丈夫、大丈夫」と押し通し
お肉と一緒にその草を焼き始めました。複
雑な思いで少し食べました。さっぱりした
かな。あの草が何だったのかは今でも分か
りません。

高橋 / S・Sさん

田舎の家にいた九官鳥を思い出します。田
舎生活に飽きてきた私は九官鳥に向かって、
いとこの名前「洋子」を連呼しました。夏休
みが終わり帰宅すると田舎の家から苦情の電
話。「毎日毎日、洋子！洋子！と九官鳥が鳴
いてうるさい」と厳しく叱られました(笑)

猿江2丁目／下町のグレー口さん

なんと言っても1970年の大阪万国博
覧会です。行きは初めて飛行機に乗ってド
キドキでした。母が私と妹と弟に、迷子に
ならないようにと、お揃いの生地で、服を
作ってくれました。会場は大混雑で、見た
もので覚えているのは太陽の塔だけです。
月の石は残念ながら見れませんでした。帰
りは新幹線で快適に帰宅しました。

森下3丁目／M・Tさん

私達が小学生の頃は「夏休みの友」と言
うのが、必ずありましたね。朝の涼しい内
に兄妹や近所の子供達が木陰に出した縁台
で好きな格好でそれぞれ勉強し、分から
ない所は年かさの子に教わって、やっていま
した。あの頃の子供達、皆どうしているか
な～。

千石1丁目／K・Uさん

昭和30年頃（小学生の頃）自宅の前の
道を材木を積んだ馬車が往来していました
友人たちと町の四辻から2ブロックくらい
荷台に乗り込んで遊んでいました。馬がゆ
っくり歩くスピードでも経済が成り立っ
ていた時代だったとノンビリしていた頃が懐
かしいと思います。この話を今の人達に話
すと明治時代ですか？と聞かれます。

立川2丁目／S・Tさん

小学生の頃、夏休みには毎朝首からカー
ドを下げて近所の公園へラジオ体操をしに
行っていました。スタンプが全部たまると
最終日に町内会のママさんの手作りゼリ
ーをもらっていました。一日でも休むとら
えなかったもので、そんなものだと思っ
ていましたが現在、自分の子供が夏休みにラ
ジオ体操に行くと、参加証としてお菓子が配
られ、毎日お菓子をもって帰るので、その
ギャップに驚いています！

扇橋1丁目／マシュマロ母さん

子どもの頃の夏休み、家族でスイカ割り
をした事が忘れられません。目隠しをして
棒を持ち、家族の「右！」「もう少し前！
」という声を頼りに進みました。しかし、
なぜか私は反対方向へ歩き、気づけばスイ
カではなく家族の前に到着。「そっちじゃ
ない！」と大笑いされ、自分でも思わず笑
ってしまいました。結局スイカには一度も
当たらず、割れたのは家族の笑いだけ。今
でも夏になると思い出し、家族みんなで笑
い合う、忘れられない夏休みの思い出です

菊川3丁目／カモメさん

朝ラジオ体操に行くのが楽しみでした。
毎日スタンプを押してもらい最後に何かも
らった記憶があります。大人になり、ラジ
オ体操たまにするが、今でも覚えて出来る
子供の頃に覚えたものは一生ものですね。

千田 / オリオン座さん

夏休みと言えば、毎日学校のプールでし
た。できもしないバタフライを真似たり、
プールの底の塩素タブレットを拾いに潜っ
たりしてました。

立川4丁目／チョコBOXさん

息子が小学1年生の時、軽井沢を訪れま
した。旧軽井沢ロータリーの所で写真を撮
ろうとして、看板を見た息子が「ここは
旧軽井沢なの？」と旧（きゅう）を一日と
読んで大笑いしました。

猿江2丁目／のんちゃん

小学5年生の夏、友人と古里の川に魚釣
り用の餌（ゴカイ）を取りに行った時、砂
利、砂採集跡の深みにはまり、溺れかけて
必死にもがいた記憶が思い出されました。
その時の状況が脳裏にある、60年過ぎる
現在も顔より深いプールや海には入れませ
ん。特に海は恐怖が先行します。今では首
より浅いプールで楽しませて頂いています
水はこわいです。

森下3丁目／昭ちゃん

私が小学生の頃には、まだ学校や民間施
設にはプールがなく、泳ぐのは川でした。
町内の大人達が交代で子供達の監視係で、
川のそばで見守ってくれていました。子供
は楽しいばかりでしたが、今思えば大人は
炎天下の中、大変なボランティアだったと
思います。

住吉1丁目／Y・Nさん

プールから帰った後、扇風機にあたりな
がら昼寝をしていました。庭から聞こえる
ツツクボウシの声を聞きながら、夏休み
はあと半分だなんて思っていました。もち
ろん昭和です！

緑3丁目／mkさん

お祭りの時、山車をひいて帰りにお菓子
をいただけるのですが、自分の町会が少量
のお菓子、隣の町会が大量のお菓子。その
差に不満があったことを思い出しました。

猿江1丁目／K・Hさん

小学生の頃、もう57〜58年前、夏休
みになると母の実家の福島へ毎年、泊まり
に行くのに上野駅で混み過ぎて電車に乗れ
ないことがあったり、指定席もふところ事
情で買えず一度窓から押し込まれました。
中からも知らない人が引っぱり入れてくれ
ました。車両真ん中は余裕があったんです
福島まで3〜4時間かかり木枠で出来た窓
の列車に乗って風景を楽しみおにぎりを食
べながら乗ったいい思い出です。

海辺 / すももさん

下町の一軒家は今と違って玄関は開けっ
放し。宿題やドリルはそこそこ遊び回る
日々。今は「防犯」第一。「〇〇ちゃん遊
ぼ！」オートロックに二重カギのマンショ
ンで懐かしむ。

江東橋1丁目／まっきー03さん

土地柄でしょうか？墨田区内の小学校に
通っていたので、夏休みの図画の宿題→テ
マは自由なのでクラス全員「隅田川花火
大会」の絵でした(笑)

緑4丁目／やまぐちやさん

毎年、母の実家で近くの川に白い旗が立
つ「水泳可」の日はいく泳いでいました。
本来禁止でしたが大岩から深い淵への飛び
込みが大好き。その日も気にせず川底に手
が届くほど深く飛び込んだ時、岩と川底の
隙間から何かが私の顔面でのたうち、驚い
た私は川の水を鼻と口から飲みながら、な
んとか水面に顔を出すのと川の又シのでっ
かいヘビがいたと叫んでいたのを覚えていま
す。驚かし川の水をしこたま飲んで未だ
祟らない心の広い又シ様に感謝！

白河4丁目／とっちらぶさん

子どもの頃、毎年家族で海辺でキャンプ
をしていました。私の家は添加物の入った
身体に悪い？ものは食べてはダメ！と、か
なり厳格な食生活を送っていたのですが、
キャンプの時だけは薪で沸かしたお湯でカ
ップラーメンを食べることが許されたので
す。そのラーメンは美味しかったこと…！
西日本でもよくある「金ちゃんラーメン」し
ょうゆ味ですが、たまに住吉のOKストア
で見かけると海辺のキャンプを思い出しま
す。

白河4丁目／金ちゃん

近所にケーキ屋ができるという情報。前
日に父がふらりと偵察に。ケーキは明日か
らだがソフトクリームなら出来るとのこと
ただ開店前日で、持ち帰り用のコーンのフ
タがなく、応急策としてコーンの土台をフ
タにすることに。自宅に着く頃には適度に
溶け、両方がコーンの土台なので、子供の
私には数量が倍に見えました。あんなに大
量のソフトクリームを食べたことがなく今
思い出しても、あの幸福感が蘇ります。

白河4丁目／M・Mさん

60年以上前、両国の花火は文字通り両
国橋の近くで打ち上げていました。通りに
椅子を並べて大人たちは花火そっちのけで
飲んでいた光景を思い出します。人混みも
なくのどかな花火でした。

立川1丁目／名無しのジョーさん

小学生のとき夏休みの宿題に「働くお父
さんの絵を描く」というのがありました。
私の父は家屋経営の小さな会社の社長だっ
たので、働く姿といってもどう描いてよい
のかわからず困っていたところ、叔母が「
代わりに書いてあげる」と机に座って本を
読んでいる江を描いてくれました。学校が
始まって先生に提出したところ、絵のタッ
チが当然大人のもののなので自分で描いて
いないことが一発でばれてしまい「本を読む
のがお父さんの仕事？」とクラスの皆の前
で厳しい口調で詰められ、何も言えずうつ
むいて、とても恥ずかしかった記憶があり
ます。宿題は自分でやらないといけません

緑4丁目／特になしさん

家族全員で谷津遊園に行くのが、最大の
楽しみでした。行く前日の準備も楽しかつ
た事が思い出されます。

緑2丁目／緑のじいさん



☆よみトーク質問コーナー&
★お便り紹介
皆さんの質問をお待ちしています！

☆地域のパン屋さん情報が欲しいです。

菊川3丁目／若気の至りさん

お答え
住吉駅近くにある（住吉2丁目）行列の出
来る人気のパン屋が出来ています。「Dream
in B Sumiyossi」あそこ病院近くにある（墨
田区江東橋）パン屋さん人気です。「ヒヨ
シヤ」

住吉1丁目／Y・Nさん

東陽町の「こしみつ」サンドイッチがお
いしいです。パン生地、具材全て美味し
いです。朝早くからオープンです。

千田 / オリオン座さん